

シーズ発表会2023

参加
無料

開催日時：2023年8月8日(火) 13:00~16:00

開催場所：兵庫県立工業技術センター

研究本館2Fセミナー室3、ホワイエ

神戸市須磨区行平町3-1-12

定員：会場対面先着70名 WEB配信100名程度
工業技術センター見学会先着20名

ひょうごものづくり企業多角化促進・人材育成プロジェクト
金属3Dプリンタを用いた技術力向上事業



ひょうごメタルベルトコンソーシアム会員相互に、各会員の事業・活動内容や得意技術、重点施策等をアピールすることで、情報交流・意見交換を促進し、ビジネスチャンスの拡大を図ることを目的としています。発表者は会員限定です。発表会参加は制限有りません。会員はもちろん、一般の方々の参加も大歓迎です。

12:30 会場受付開始 12:40 WEB受付開始

プログラム [第一部] Aコース シーズ発表講演会 <対面+WEB配信>

13:00	開会挨拶	柳谷 彰彦	コンソ副委員長 (金属新素材研究センター副センター長)
13:05	Aコース シーズ発表講演	11件	各8分発表 質疑応答は第二部で個別対応
A-01	MHIパワーエンジニアリング(株)	小田 裕介 様	
A-02	金属技研(株)	飯島 燎 様	
A-03	伊福精密(株)	カーペルス スティーブン 様	
A-04	(株)エスケーフライン	浅野 忠克 様	
A-05	福田金属箔粉工業(株)	杉谷 雄史 様	
A-06	ニイミ産業(株)	新美 律 様	
A-07	兵庫県立工業技術センター	山口 篤 様	
A-08	エア・ウォーターN.V.(株)	西川 晃司 様	
A-09	(株)神戸工業試験場	田中 裕三 様	
A-10	(株)兼松KGK	兼松(株) 乾 明 様	
A-11	金属新素材研究センター	兵庫県立大学工学研究科 永瀬 文嗣 様	

14:45 閉会挨拶 山崎 徹 コンソ副委員長 (兵庫県立工業技術センター所長)
14:50 第一部終了<WEB配信終了>

プログラム [第二部] Aコース+Bコース 計13件 展示・ポスターセッション・見学会 <対面のみ>

14:50 展示・ポスターセッション開始 見学会併催(約30分) 対象右図①②③

16:00	終了(閉場)	Bコース シーズ展示発表 2件	
17:00	撤収完了	B-01	新報国マテリアル(株) 横溝 勇太 様
		B-02	大亜真空(株) 坂本 昌隆 様



申込方法:皆様全員下記の zoom webinar の URL から登録 申込締切:8月1日(火)

https://zoom.us/webinar/register/WN_8bFfvrr6QRy8K9DfyceBkQ

当事業の報告のために、今後、雇用情報を問い合わせさせて頂くことがあります。

お問合せ(電子メールで)

兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構 金属新素材研究センター
e-mail:kinzoku@eng.u-hyogo.ac.jp

担当:東間

●○Aコース発表 11件 講演+展示・ポスターセッション

#	発表者	テーマ	概要
A-01	MHIパワーエンジニアリング(株) 小田 裕介 様	フォトグラメトリ技術 による3D計測と3D プリンタとの連携	3Dプリンタを効果的に活用するために、フォトグラメトリを用いた3D計測との連携方法を検証した。造形対象の計測データを容易に取得して3Dモデル化するためのツールや注意点について紹介する。
A-02	金属技研(株) 飯島 燎 様	金属積層造形と要素 技術を組み合わせた複 合的なものづくり	MTCは、熱処理、HIP、機械加工などの要素技術を持っており、これらを組み合わせることで、社内一貫生産している。今回は、積層造形と組み合わせた複合的なものづくりの取り組みを発表する。
A-03	伊福精密(株) カーペルス スティーブン様	金属造形と切削加工 が得意なワンストッ プファクトリーについ て	伊福精密は高精度金属加工を得意とし、切削加工と金属造形を組み合わせた多種多様な製品の加工を行っております。加工技術だけでなく、DFAM、リバースエンジニアリング、軽量化技術等も紹介いたします。
A-04	(株)エスケーフライン 浅野 忠克 様	セラミック3Dプリンタ 技術と応用展開につ いて	当社の光造形方式(スラリー方式)について、材料・プロセス技術、装置の機構、3D構造の有効性、活用事例等、今後のセラミックス3Dプリンタの応用展開について述べる。
A-05	福田金属箔粉工業(株) 杉谷 雄史 様	福田金属箔粉工業の 銅及び銅合金粉末と その造形	福田金属箔粉工業株式会社では積層造形用の銅及び銅合金粉末を開発・販売しており、本発表ではそれらの銅合金粉末を用いて作製した造形体の特徴について紹介いたします。
A-06	ニイミ産業(株) 新美 律 様	プラズマ溶融による 3Dプリンタ用球状 粉末	弊社は高周波誘導熱プラズマ法により、粉末の球状化受託や3Dプリンタ用粉末の開発を行っております。球状化の原理や事例、開発中の粉末や実際の造形体をご紹介いたします。
A-07	兵庫県立工業技術センター 山口 篤 様	放電加工による 屈曲流路穴内部のサ ポート除去	金属3Dプリンタで造形される流路穴の内面は粗く、場合によっては穴形状を維持するためにサポート構造が追加されます。これを除去して穴内面を平滑に仕上げるため、柔軟構造の電極を用いた放電加工法を開発しました。
A-08	エア・ウォーターNV(株) 西川 晃司 様	エア・ウォーターNVと 金属3D造形物への 表面硬化処理	弊社の表面硬化処理、NV窒化処理とパイオナイト(低温浸炭)処理についてのご紹介。ガス処理のため微細な金属3D造形物への処理に対応可能です。3D造形物の硬化、耐久性向上についてご興味があれば是非試作提案致します。
A-09	(株)神戸工業試験場 田中 裕三 様	金属3Dプリンタ材の 強度試験と評価方法	神戸工業試験場は総合的な受託試験会社で、数多くの金属3D造形材の強度試験や分析を行っております。今回の発表では、引張強度は圧延材並みでも、疲労強度が低い事例を紹介し、その要因についての考察を紹介いたします。
A-10	(株)兼松K GK 乾 明 様 [兼松(株)]	球状歯車機構	3方向の回転自由度を持つ球状歯車を紹介(現地デモで動展示予定)。展示物は金属製(切削加工品)ですが、この発表会を機に、金属3Dプリンタ活用で最適な形状での造形の可能性を模索、また、意見交換させて頂きたい。
A-11	金属新素材研究センター 永瀬 文嗣 様 [兵庫県立大学工学研究科]	電子ビーム積層造 形・粉末再生技術と しての溶浸法	積層造形用金属粉末の再生技術の一つである溶浸法について、多田電機(株)製電子ビーム積層造形装置を利用した研究開発事例を報告する。

●○Bコース発表 2件 展示・ポスターセッション

#	発表者	テーマ	概要
B-01	新報国マテリアル(株) 横溝 勇太 様	積層造形インバー	積層造形インバーの特徴について
B-02	大亜真空(株) 坂本 昌隆 様	水分・酸素濃度を 極限に下げる装置 と金属の溶解およ び熱処理炉	弊社は、AM用に以下の装置をご提案します。 ・ガス循環精製装置：水分濃度・酸素濃度を極限まで下げます。 ・真空溶解炉：材料の研究開発から製造現場にご提案します。 ・真空熱処理炉：造形後の熱処理を行います。

内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承のほどお願いします。